執筆メモ 20【調査や実験の概要】

＿＿月＿＿日　　名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

方法 ＼ 項目	アンケート	インタビュー	参与観察
調査目的	部門間の異文化コミュニケーションの実態を把握する		
調査対象	ハレハレ自動車サンクトペテルブルク工場で働くロシア人・サムアツ人従業員		
実態把握のしやすさ	紙面からは十分な実態把握はできない。特に、選択式回答の場合は、詳細が把握できない。	アンケートの比べると、詳細を聞くことができるが、自主回答なので、客観的な実態把握はできない。	直接、自分の目で見られるし、ビデオに撮って、事実を記録できるので、客観的に実態把握ができる。

ⓒ2009 Japan Student Services Organization

＊本文書の一部あるいは全部について、著作者から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で転載・複写・複製することは法律で固く禁じられています。